



和歌山大学 南紀熊野サテライト キャンパス



高校生
大歓迎

参加
無料

先着
50名

平成30年度前期授業



※託児はないですが同伴OK!

平成30年 3月4日 日

14:00~16:00

開場(受付開始) 13:45

会場

新宮信用金庫
5階会議室

和歌山県新宮市大橋通3丁目1-4

熊野のダイナミックな歴史。
脅威を知り、未来に生かそう!

学部開放授業

高校生もOK!
大学授業の公開制度
をご利用出来ます

学部開放授業

18歳以上なら
どなたでもOK!
リピーター続出!

※写真はイメージです

記念講演

学部開放授業「熊野郷土学C」より

「熊野と地球と自然の脅威」 ～国内、世界を結ぶジオパークネットワーク～

講師：中串孝志 観光学部 准教授

「歴史は繰り返す」「歴史に学ぶ」などと申します。では、どのような歴史がどこで学べるのでしょうか?

歴史とひとことと言っても経済、教育、行政、文化など様々な歴史があります。熊野は、ダイナミックな地球の活動が見られる日本列島の中でも、その最前線に位置していると言ってよいでしょう。したがって、熊野の自然史は自然災害の歴史でもあります。地球の脅威と、そこで暮らす人々の歴史を知ることができる場所として、ジオパークと呼ばれる事業が挙げられます。和歌山県が有する南紀熊野ジオパークはユネスコから世界ジオパークの認定を受けるべく事業活動を続けています。

南紀熊野ジオパークは、地球の脅威と隣り合わせの熊野の暮らしの歴史や、今の暮らしを後世に伝えていく役割も担っています。今回の講演は、地域の経済史や災害史から地域の人々の生活を学び、さらに自然資源を利用したエネルギーの利用や将来への可能性について学部開放授業「熊野郷土学C」の中から、ユネスコジオパークと地域の自然史の話題を中心にお話します。



■プロフィール 中串 孝志(なかくし たかし)和歌山大学観光学部 准教授

2003年京都大学大学院理学研究科修了、博士(理学)。現在は和歌山大学観光学部准教授。専門は惑星科学、ジオツーリズム。金星探査機「あかつき」のデータ解析と併行して、科学コミュニケーションの観点からジオツーリズムのありかたを研究している。南紀熊野ジオパーク推進協議会学術専門委員。なお和歌山大学近辺ではサクセス・プレーヤー、作曲家、マジシャンとしても出演することがある。

受講生募集説明会もあります

田辺市と新宮市で大学の授業を受講できます!



いくつになっても、働きながらでも大学生に♪

18歳以上の社会人受講生を募集中です。20代~80代まで幅広い年齢の方が受講されています。また、働いている方にもご参加いただいています。(高校生は大学授業の公開制度を利用できます。受講料、申請内容については学校にお問い合わせ下さい。また締切日が別途設定されておりますのでご注意ください。)

※内容は変わる場合があります

申込方法・問い合わせ先

※事前お申込にご協力ください

メールお申込 QRコード→

申込方法：氏名、連絡先等の必要事項を下記の申込先へメールまたはFAXにてお申込ください。

申込期限：平成30年3月3日(土)17:00

申込先：和歌山大学南紀熊野サテライト 〒646-0011 和歌山県田辺市新庄町 3353-9 和歌山県立情報交流センター big-U内102号 TEL.0739-23-3977 FAX.0739-23-3978 受付メール：nankuma@center.wakayama-u.ac.jp

※資料の手配や席数に限りがあるため出来るだけ事前にお申込ください。

※この申込の情報は開催の目的以外では使用しません。



お申し込み書 FAX: 0739-23-3978 締切: 3月3日(土)17:00

お名前:	年齢:	性別: 男・女	電話番号:
ご住所:			FAX番号:
所属:	電子メール:		

主催：和歌山大学 南紀熊野サテライト連携協議会